

授業科目

靴型装具学

担当教員名 阿部 薫、笹本 嘉朝	対象学年	2	対象学科	義肢
	開講時期	後期	必修・選択	必修
	単位数	1	時間数	15

ディプロマポリシーとの関連性

知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現
			○	◎

授業の概要

靴型装具の種類、適応、構造、製作方法について学ぶ。

授業の目的

靴型装具実習のための知識、および義肢装具士として必要な足と靴の機能について学ぶ。

学習目標

1. 足の構造と機能について説明できる。
2. 靴型装具の種類・靴の補正方法について説明できる。
3. 靴型装具の構成部品について説明できる。
4. 靴型装具の適応について説明できる。
5. 靴型装具および足底装具の設計と製作法について説明できる。

授業計画

回数	授業計画・学習の主題	学習方法・学習課題・備考	担当教員
1	足の構造	講義	阿部 薫 他
2	足の機能	講義	阿部 薫 他
3	靴型装具(足部と靴の対応、靴の補正と靴型装具)	講義	阿部 薫 他
4	靴型装具(靴の外部からの補正、靴の内部での補正)	講義	阿部 薫 他
5	靴型装具(靴インサート・ふまず支え、靴形装具の適応)	講義	阿部 薫 他
6	靴型装具(靴型装具の設計・製作法)	講義	阿部 薫 他
7	靴型装具(足底装具の設計・製作法)	講義	阿部 薫 他
8	靴型装具(靴の補正・チェックポイント)	講義	阿部 薫 他

使用図書

使用図書	書名	著者名	発行所	発行年	価格	その他
教科書	装具学第4版	日本義肢装具学会 監修 他	医歯薬出版	2013年	6,200円+税	2年次購入済
参考書						
その他の資料						

評価方法

レポート、小テスト、期末試験

履修上の留意点

実習科目とあわせて進めるため、本科目と靴型装具学実習の相互理解が重要である。

オフィスアワー・連絡先

オフィスアワー：火曜3限、連絡先：メール kao-abe@nuhw.ac.jp、電話025-257-4525(L302研究室)